



〜いよいよ始まる本丸搦手馬出周辺石垣の積み直し〜

石垣の価値と魅力

特別史跡名古屋城跡

講演会・パネルディスカッション

参加無料
定員70名
(事前申込制)
●申込締切●
11月23日(水祝)

※応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。
※詳しくは裏面をご覧ください。

【日時】
令和4年12月10日(土)
13時～17時

【会場】
KKRホテル名古屋
(3階蘭の間)
名古屋市中区三の丸1-5-1

講演会
(13:00～15:00)

パネルディスカッション
(15:10～16:30)

基調講演



北垣 聰一郎氏
文化財石垣保存技術協議会評議員
石川県金沢城調査研究所 名誉所長

パネルディスカッション司会



宮武 正登氏
文化財石垣保存技術協議会
評議員/佐賀大学教授

パネリスト



千田 嘉博氏
文化財石垣保存技術協議会
評議員/奈良大学教授

パネリスト



なつ
名古屋おもてなし武将隊®
©2009 Nagoya Omotenashi Busho-Tai Secretariat

主催 / 名古屋市・文化財石垣保存技術協議会

講演会・パネルディスカッション 特別史跡名古屋城跡 石垣の価値と魅力

～いよいよ始まる本丸搦手馬出周辺石垣の積み直し～

～新型コロナウイルス感染症への対応について～

- 本講演会は、適切な感染拡大防止策を講じて運営します。最新の情報は、名古屋城ホームページにてご確認ください。
- 身体的距離の確保、マスクの着用、手洗い等の感染拡大防止策へのご協力をお願いします。

【講演内容】

- 講演会 (13:00~15:00)**
- ◆ 13:00
主催者挨拶 **松雄 俊憲** (名古屋市長)
和田 行雄 (文化財石垣保存技術協議会 会長)
 - ◆ 13:15
事例紹介 **中井 将胤** (文化庁文化資源活用課 文化財調査官)
「全国の石垣修復の現状」
 - ◆ 13:30
前説 **堀内 亮介** (名古屋城調査研究センター 学芸員)
「名古屋城石垣の文献調査と展望」
 - ◆ 14:00
講演 **北垣 聰一郎** (文化財石垣保存技術協議会 評議員)
「名古屋城の石垣普請」

- パネルディスカッション (15:10~16:30)**
- 「名古屋城の魅力と将来像を語り合う」
- 司 会 ▶ **宮武 正登** (文化財石垣保存技術協議会 評議員)
- パネリスト ▶ **中井 将胤** (文化庁文化資源活用課 文化財調査官)
▶ **千田 嘉博** (文化財石垣保存技術協議会 評議員)
▶ **な つ** (名古屋おもてなし武将隊⑥)
- ▶ **和田 行雄** (文化財石垣保存技術協議会 会長)
▶ **鈴木 昌哉** (名古屋城総合事務所 保存整備室長)
- ◆ 16:30 質疑応答
 - ◆ 16:50 閉会挨拶 **上田 剛** (名古屋城総合事務所 所長)

※敬称略

【主な出演者】



北垣聰一郎氏
(文化財石垣保存技術協議会 評議員/石川県金沢城調査研究所 名誉所長)

1939年、神戸市生まれ。公立高校教諭を経て東大短期大学教授、奈良県立橿原考古学研究所共同研究員。石川県金沢城調査研究所所長、現在名誉所長(文学博士)。わが国の伝統的な重量構造物である石垣を生む技術や、技能の継承のあり方に関心がある。また、東アジアとの比較検討を通して、特有の技術発展を遂げたことが、その勾配からもうかがうことができる。それは世界でも類例のない、わが国独自の技術だといえる。



宮武正登氏
(文化財石垣保存技術協議会 評議員/佐賀大学教授)

北海道出身。國學院大學大学院 文学研究科日本史学専攻 修士課程修了。博士(歴史学)。専門は日本中世史・城郭史。小田原城発掘調査団、佐賀県立名護屋城博物館などを経て現職。豊臣秀吉の肥前名護屋城跡、吉野ヶ里遺跡などの調査保存に長く従事。これまでに熊本城、名古屋城、二条城、鹿児島城、島原城、丸亀城、和歌山城など各地の城郭石垣の調査・修復指導委員会の委員を歴任。文化財石垣保存技術協議会 評議員。日本城郭協会 学術委員会委員。



千田嘉博氏
(文化財石垣保存技術協議会 評議員/奈良大学教授)

1963年、愛知県生まれ。専門は城郭考古学。奈良大学卒業後、名古屋市見晴台考古資料館学芸員、国立歴史民俗博物館助教授を経て、2009年に奈良大学教授(2014年~2016年奈良大学学長)。2017年に徳川家康が築いた慶長江戸城の絵図発見を発表した。主な著書に『織豊系城郭の形成』、『戦国の城を歩く』、『信長の城』、『石垣の名城』などがある。



なつ
(名古屋おもてなし武将隊⑥/陣笠隊)

武将隊の紅一点。豊富な旬の食材の知識とその料理の腕前を買われ武将隊を胃袋から支えている。やわらかな印象の中にも強い芯を持ち、ここぞという場面で陣笠隊を引っ張る場合も少なくない。「女だてらに」ではなく「女だからこそ」出来ることを。なつの挑戦がはじまる。
●生年月日:元龜3年(1572年)7月2日生まれ ●出身地:肥前
●普段の生業:足軽

【申込方法】

ハガキ、FAXまたはメールで、①ご住所 ②電話番号 ③お名前 ④参加希望人数(3名まで) ⑤(2名以上でお申込みの場合)同行者のお名前と電話番号をご記入のうえ、下記まで送付してください。

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-20-9 (株)三晃社内「石垣講演会」係
FAX(052)951-4492 メール/ishigakijimukyoku@sanko-sha.co.jp

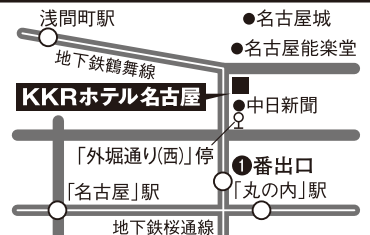
●申込締切日/11月23日(水・祝)

●定員/70名(応募多数の場合は、抽選とさせていただきます)

※参加者には、開催日の約7日前までに参加証をお送りします。(複数名でお申し込みいただいた方には、お申込み者の方にお送りします。)

●お問合せ/名古屋城総合事務所 TEL(052)231-1700

【会場へのアクセス】



地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」駅下車、1番出口より徒歩約8分。市バス「外堀通り(西)」停下車、少し戻り交差点を右(北)へ約400m右(東)側
※会場には公共交通機関をご利用のうえお越しくさせていただきますようご協力をお願いいたします。

「特別史跡名古屋城跡 石垣の価値と魅力」講演会・パネルディスカッション 申込書 FAX(052)951-4492

ご住所	〒		お名前		ふりがな
			TEL		() —
参加希望人数 ※3名までお申し込み可能です。	同行者のお名前とご連絡先	名	①	ふりがな	TEL
			②	ふりがな	TEL

※「申込書」にご記入いただいた個人情報は、講演会実施における本人確認のみに使用いたします。